

# 水辺の都市再生とシビックプライド —水都大阪、北浜テラス川床空間を対象として—

宇野研究室

4111055 辰川 美幸

## 1. 序論

### 1-1. 研究背景・目的

今日、地方都市は都市間競争力が求められており「市民活動を促す環境を整え、市民によって更新されていく自立都市を目指すこと」が一方策として挙げられる。

本論では、『水都大阪』<sup>註1)</sup>の取り組みの一つであり、市民の水辺整備に対する主体性から開始された北浜テラス川床空間に着目する。北浜テラスの空間特性を明らかにし、シビックプライドとの関係性を分析することを目的とする。

### 1-2. 研究対象 (図1)

大阪府大阪市北浜1～3丁目の土佐堀川沿いに点在する「北浜テラス」9つの川床空間と、1つの船着場を対象とする。

### 1-3. シビックプライドの定義

シビックプライドとは一般に「市民の都市に対する愛着や誇り」を指す。シビックプライドを持つ市民それぞれで行動への発現状況は異なる一方で、市民間の交流促進といった相乗効果によって更にシビックプライドは高まるものと考えられている。

本論ではシビックプライドを「対象者の立場ごとに強弱や段階が生じ、相乗効果により常に更新される生活者の都市への愛着や誇り、及びそれらの行動への発現」と定義する。

### 1-4. 研究方法

- 1) 大阪、北浜の歴史的背景に関する調査
- 2) 北浜テラスの形成プロセスに関する調査
- 3) ワークショップ(WS)、フィールドワーク(FW)
- 4) 設置団体、設置者へのヒヤリング調査<sup>註2)</sup>
- 5) 川床の形状および空間の調査、分析
- 6) アンケート調査
- 7) 川床特定地区の周辺環境の変化の調査

①水都大阪のシビックプライド、北浜テラスの空間特性を明らかにし(1-5)、②シビックプライドとの関係性を分析する(3. 4. 6. 7)。

## 2. 北浜テラスの概要

北浜は水の都、証券街というアイデンティティを消失したが、水都大阪の拠点として再生しつつある(表1)。

### 2-1. 北浜テラスの形成プロセス

川床設置には法律、費用、地元の意見など様々な困難があったが、地域資源である水辺を再生することを目的とした北浜水辺協議会<sup>註3)</sup>によって川床は河川敷地占有許可準則の規制緩和対象となり社会実験から常設、増設に至った。また、北浜テラスの動きに合わせ行政が堤防を塗り替える等の相乗効果も生じた。

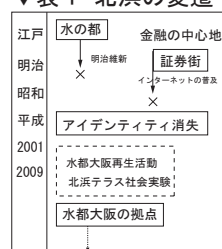
### 2-2. 北浜テラスの利用法

川床は「公共空間」<sup>註4)</sup>であるため、事務所利用や川床上で利益を出すことはできない。

## 3. 川床空間分析(表2)

事前調査と6日間のFW(9/10(水)～15(月))によって全9川床および1つの船着場を調査、分析した。

▼表1 北浜の変遷



▲図1 川床設置位置と都市・地域再生等利用区域

### 3-1. デザインコード(図2)

北浜テラスは、北浜水辺協議会に属する建築士によって設定されたデザインコードに基づいて設計されている。目的は①景観保護②費用、手間の削減③制約クリアの3点である。

### 3-2. 川床の形状分析・考察

デザインコード内で川床空間の形状に違いが見られた。そこで断面・平面から分析し(図3. 表3)、6種類に分類した(表4)。(6種類: Aa. Ab. Bb. Bd. Da. Dc)

分析表およびヒヤリングから形状への影響要素を考察し、以下の4点を得た。

- ①土地の高さ: 堤防高(2520mm:一定)に対して土地の高さは上流ほど高いため、床と堤防の接し方に違いが出る(図3)。
- ②隣接川床の有無: 川床が隣接する場合、席の配置が塞がれる横方向ではなく川方向に限定される(川床4. 6. 7)。
- ③面積の確保: 土地が堤防よりも低いと床面積が減少する。堤防を手摺や机として面積を確保している(川床6. 7. 8)。また、川床5は最大面積確保のために長方形でない。
- ④費用: 設置には北浜水辺協議会への加盟費、設置費用約300万円、賃料3570円/1m<sup>2</sup>・1年、改修費が必要である。費用を抑える工夫(床の高さ等)が各川床の形状に表れている。

### 3-3. 景観構成要素

川床上から認識する周辺の景観構成は川床、時間によって異なる(景観構成要素: 土佐堀川、広い空、北浜周辺のビル群、大阪市中央公会堂、川床、土佐堀川上の活動、中之島の市民活動)。また、北浜は河口付近に位置するため、土佐堀川の潮位や流れ、風の流の変化が感じられ、時間の移ろいを体感する。

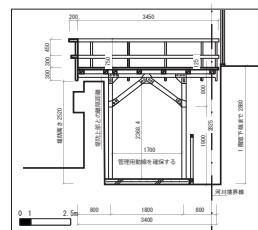
### 3-4. 川床の空間分析

以上より北浜テラスの川床空間は①影響要素により形成される床の形状と②景観構成要素によって特性づけられ、空間固有の特性として以下の5つの違いがある。

- 1) 床と堤防の関係、2) 隣接川床の有無、3) 景観構成要素、4) 背面のビルによる圍繞感、5) 潮の干満

### 4. アンケート調査

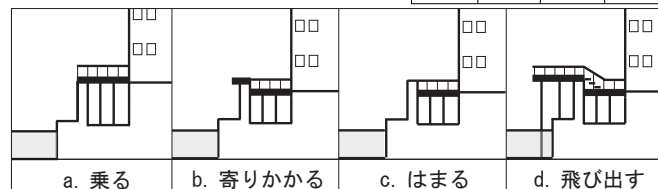
北浜テラスと水都大阪における市民の水辺への関心や愛着、まちづくりへの主体性との関係を明らかにすることを目的にアンケート調査を



▲図2 デザインコード断面図

▼表3 平面形状分析表

|      |   | カウンター席 |   |
|------|---|--------|---|
|      |   | 有      | 無 |
| 隣接川床 | 有 | A      | C |
|      | 無 | B      | D |



▲図3 断面形状分析表 ▼表4 川床形状分析表

|         |   | 断面の形状分類 |          |        |         | 合計 |
|---------|---|---------|----------|--------|---------|----|
|         |   | a. 乗る   | b. 寄りかかる | c. はまる | d. 飛び出す |    |
| 平面的形状分類 | A | 1       | 2        |        |         | 3  |
|         | B |         | 1        |        | 1       | 2  |
|         | C |         |          |        |         | 0  |
|         | D | 4       |          | 1      |         | 5  |
| 合計      |   | 5       | 3        | 1      | 1       | 10 |

行った。<sup>註5)</sup>アンケート結果を図4に示す。

結果を以下の通り分析した。

- 1) 街頭アンケートにて回答者の28%が川床を利用したことがあり、60%が川床を2回以上利用している。また、利用経験のない人は全員川床の存在を認識していなかった。
- 2) 川床利用の有無、回数によって川床のどこに魅力を感じるかが異なる。利用回数が多い程、「居心地の良さ」「開放感」「眺望」が多く挙げられた。
- 4) 利用者アンケート問3～6において、88%の利用者が北浜・中之島周辺を水の都だと思うかつ同地域に愛着があると回答し、北浜テラスを地域への愛着の要因に挙げている（利用回数の内訳：初めて26%、2回目11%、3回以上63%）。
- 5) 市民から得た結果をまちづくりへの主体性が元々高いWS参加者と比較した。主体的にまちづくりに関わりたいと答えた割合は、街頭アンケート50%、利用者アンケート90%、市民（街頭および利用者）アンケート70%となった（対WS参加者）。
- 6) 自由記入欄：川の水質改善が多く多くの市民に望まれていた。

5. 周辺環境の変化・活動時間の分析

- 1) 土地利用：北浜の建替えビルの川床仕様率は100%である。1・2丁目はリノベーションや事務所以外の利用法が多い。川床未設置の3丁目は事務所利用が多く残る。
- 2) 大阪市御堂筋本町北区地区計画（2014年1月告示）によって「御堂筋に面する1階は、店舗・飲食店・展示場・美術館・博物館の用途以外は建築してはならない」と規制された。
- 3) 市民活動：市民の活動時間、場所、内容が多様化した。活動時間と場所を分析したところ、川床の設置位置及び利用可能時間は市民活動に対応していないと明らかになった（表3）。

6. まとめ・考察

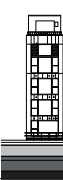
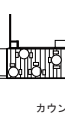
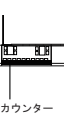
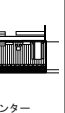
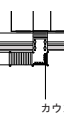
6-1. まとめ

- 以上の分析より、北浜テラス川床空間と水都大阪のシビックプライドについて明らかになった点は以下の5つ。
- ①北浜テラス川床空間は、利益を直接出すことができないが、市民の資金と時間、労力の投資によって運営されている。
- ②北浜テラスの川床形状は、4つの影響要素から6種類に分類できる。
- ③北浜テラスの川床空間は、影響要素による形状と景観構成要素から特性づけられ、5つの違いがある。
- ④空間の魅力として多く挙げた居心地の良さ、開放感、眺望は、川床の空間特性に起因している。
- ⑤北浜周辺の土地利用、市民活動は多様化している。しかし北浜テラスの対応は遅れている。

6-2. 考察

以上より、主導側のシビックプライドの表出空間であり、北浜独自の要素によって特性づけられている川床空間の体験が

▼表2 川床空間分析表<sup>註6)</sup>

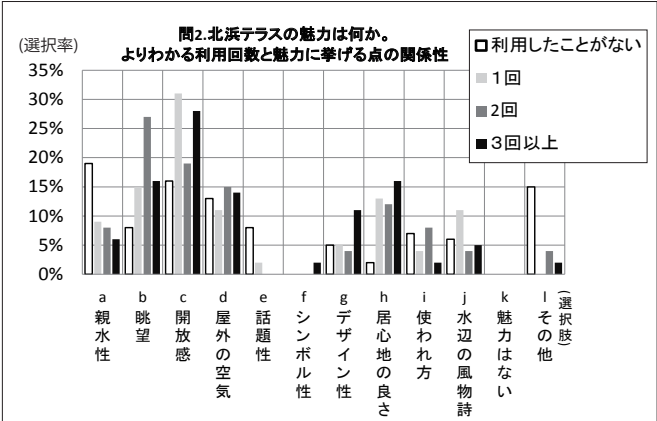
|          | 1                                                                                   | 2                                                                                   | 3                                                                                   | 4                                                                                   | 5                                                                                   | 6                                                                                   | 7                                                                                    | 8                                                                                     | 9                                                                                     | 船着場                                                                                   |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 立面       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 平面図      |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 川との接線(m) | 5,988                                                                               | 4,314                                                                               | 7,510                                                                               | 4,246                                                                               | 3,763                                                                               | 11,142                                                                              | 11,332                                                                               | 6,946                                                                                 | 6,914                                                                                 | 14,445                                                                                |
| 川床面積(㎡)  | 22.09                                                                               | 15.10                                                                               | 44.37                                                                               | 15.06                                                                               | 12.91                                                                               | 24.23                                                                               | 20.09                                                                                | 25.18                                                                                 | 25.75                                                                                 | 47.35                                                                                 |
| 空間特性     | Da                                                                                  | Da                                                                                  | Da                                                                                  | Aa                                                                                  | Da                                                                                  | Ab                                                                                  | Ab                                                                                   | Bb                                                                                    | Dc                                                                                    | Bd                                                                                    |
| 隣接関係     | 独立                                                                                  | 独立                                                                                  | 隣接                                                                                  | 隣接                                                                                  | 独立                                                                                  | 隣接                                                                                  | 隣接                                                                                   | 独立                                                                                    | 独立                                                                                    | 独立                                                                                    |
| ジャンル     | レストラン                                                                               | バル                                                                                  | 貸店舗                                                                                 | バル                                                                                  | カフェ                                                                                 | レストラン                                                                               | レストラン                                                                                | カフェ                                                                                   | レストラン                                                                                 | 船着場                                                                                   |

脚注：註1) 水の都を再生することで大阪の都市間競争力を養おうとする行政と、水辺を楽しむ市民やNPO法人の想いが一致した都市再生活動。註2) ヒアリング日時：9/11 13:00～対象：北浜水辺協議会事務局長 山根秀宣氏、MOTO COFFEE オーナー 梅本 晃央氏。註3) 地域住民やビルオーナー、テナント、NPO法人、専門家等による組織。註4) 公共のために使われているか前提。註5) 形式・対象：全8問、問3～6:SD法。質問内容：(1) 街頭アンケート…北浜・中之島周辺、36名(2) 利用者アンケート…川床設置店MOTO COFFEEさんの川床利用者42名(回収率168%) (3) WS参加者アンケート…建築・都市計画を学ぶ全国の大学生、大学院生30名(回収率88.2%、WS「水都大阪を考える」9/5～9/10) (4) 川床の利用回数(2) 川床の魅力(3) 北浜・中之島は水の都だと思うか(4) まちづくりに主体的に関わりたいか(5) 当地域に愛着があるか(6) 問5に北浜テラスは影響しているか(7) 回答者の属性(8) 川床に抱くイメージ(自由記入欄) 註6) 2014.10.20現在。実測値：平中舞の関西大学卒業論文より。参考文献：1) 平中舞の関西大学卒業論文2) 伊藤香織・紫牟田伸子 監修「シビックプライド—都市のコミュニケーションをデザインする」宣伝会議2008.11.28 2) ランドスケープデザイン2011.08.25(No.80)「水辺都市の復活」

シビックプライド醸成に寄与していると考えられる。一方、利用経験のないグループは川床空間の存在を認識していなかった。市民の活動時間及び活動場所と、川床の設置状況、利用可能時間に齟齬が生じていることが一要因として考えられる。ガイドラインに川床利用の推奨時間を付記する等、より利用者の特性に配慮した空間活用を推進することが望ましい。

7. 展望

今回得た「都市の特性によって決定づけられる空間を享受することが、市民のシビックプライドを醸成し都市再生に寄与する」という点は「水都大阪」を模倣した社会実験「かわてらす」を行う東京都日本橋川周辺に应用できると考える。



▲図4 アンケート結果（一部抜粋）

▼表3 活動時間、内容の多様化

